ドクター セラ スリーエス

本書はドクター セラ スリーエスをより分かりやすくご理解いただくためにご用意したものです。取扱説明書（別紙）には安全上のご注意など重要な内容が記載されておりますので、初めてご使用になる際には必ず取扱説明書をお読みください。

温熱範囲表示ランプ

温熱範囲切替ボタンによって選択された温熱範囲のランプが点灯します。左側が「足腰部」、右側が「足部」です。
温熱治療がおこなわれない治療モードの場合には点灯しません。

温熱範囲切替ボタン

温熱治療をおこなう範囲を「足腰部」と「足部」から選択できます。押すことで「足腰部」と「足部」が交互に選択されます。
温熱治療がおこなわれない治療モードの場合には押しても反応しません。

電源ボタン

電源の入／切をします。
途中で治療を停止したいときにも使います。

治療モード切替ツマミ

ご希望の治療モードを選択できます。

治療モード表示ランプ

治療モード切替ツマミによって選択された治療モードのランプが点灯します。

治療時間設定ボタン

ご希望の治療時間を選択できます。
選択された治療時間が点灯します。

温度調節ツマミ

温熱治療の温度を「弱」～「強」の間で調節できます。
温熱治療がおこなわれない治療モードの場合には使用しません。

温度調節目盛

温度調節ツマミで設定された温度が赤い線であらわされます。
温熱治療がおこなわれているとき、バックライトが点灯します。

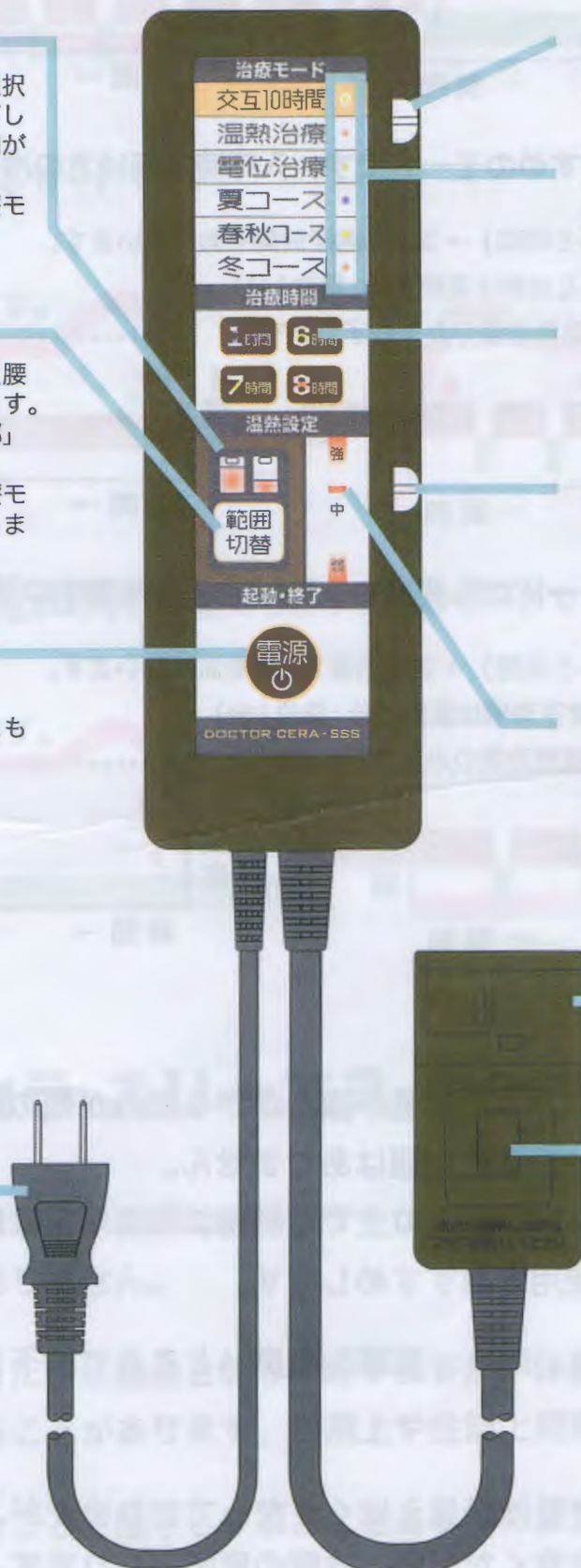
コードプラグ

本体のプラグ受けに差し込む部分です。

プッシュボタン

コードプラグを本体のプラグ受けから抜くときに使用します。

電源プラグ

日本国内の交流100Vのコンセントに差し込んでください。

クイックマニュアル

① コントローラー操作早わかり

1. 電源ボタン 電源 を「ピッ」と音がするまで押して電源を入れます。

2. 治療モード切替ツマミ を希望の治療モードに合わせます。

3. 治療時間設定ボタンで起床時間に合わせて治療時間を設定します。

(※「交互 10 時間」モードでは、10 時間以外の治療時間に設定することはできません。)

4. 温熱範囲切替ボタン 範囲切替 で「足腰部」 または「足部」 のどちらかを選択します。

(※治療モード「夏コース」で時間を 1 時間に設定した場合、及び治療モードが「電位治療」の時は温熱治療が含まれないため、温熱範囲切替ボタンは使用しません。)

5. 温度調節ツマミ でお好みの温度に設定します。

(※治療モード「夏コース」で時間を 1 時間に設定した場合、及び治療モードが「電位治療」の時は温熱治療が含まれないため、温度調節ツマミは使用しません。)

6. 頭をプラグ受け側にして本体の上に横になります。

7. 治療時間が終了すると、「ピー」とブザーが鳴り、自動的に電源が切れます。

8. ご使用後は電源プラグを抜いてください。

各治療モードの説明は、裏面の「② 治療モード内容早見表」でご案内しております。

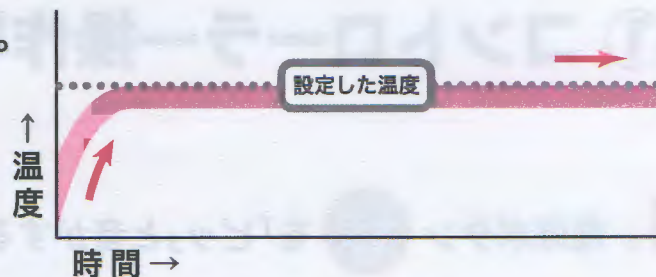
② 治療モード内容早見表

ここでは、各治療モードの内容を分かりやすくご説

『交互10時間』（交互治療・10時間固定）：長時間の治療時間設定が便利なモードです。

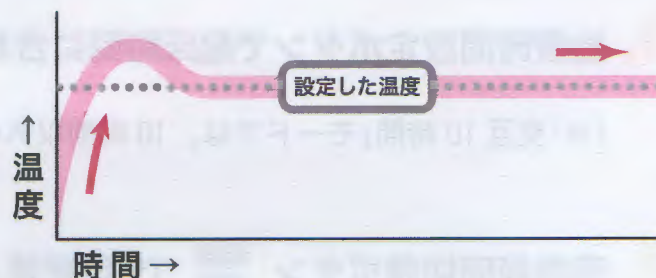
温熱治療3分、電位治療1分を交互に繰り返します。

温熱治療
電位治療
時間→

↑温度
設定した温度
時間→

『温熱治療』：効果的に温めるモードです。

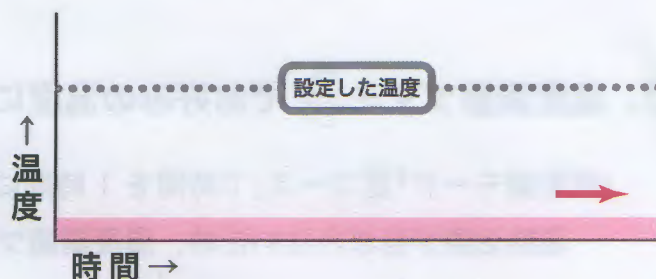
温熱治療のみをおこないます。

温熱治療
電位治療
時間→

↑温度
設定した温度
時間→

『電位治療』：温度が上がらないので、真夏にもおすすめのモードです。

電位治療のみをおこないます。

温熱治療
電位治療
時間→

↑温度
設定した温度
時間→

③ ドクターセラ スリーエス のご使用に際して

- 梱包開封直後は、本体マット表面に折りジワやたたみぐせが残る場合がありますが、使用上や性能上問題ありません。
- 内部は耐久性も考慮した特殊構造となっておりますが、体重が強くかかる部分が他の部分に比べ、へたることがあります。使用上や性能上問題はありません。
- 時々、風通しの良いところで陰干しすることをおすすめします。

いたします。各モードとも左側の図は治療内容変化イメージ、右側の図は温度変化イメージです。

『夏コース』：初夏～夏におすすめのモードです。交互治療で明け方の冷えを緩和します。

電位治療（※4～6時間）→ 交互治療2時間をおこないます。
交互治療中は少し暖かくなります。(交互治療は温熱1分：電位1分)
なお、設定時間が1時間の場合は、電位治療のみで終了します。

設定した温度
↑温度
時間→

『春秋コース』：春・秋におすすめのモードです。入床時と明け方の冷えを緩和します。

温熱治療１時間 → 交互治療（※3～5時間）→ 温熱治療2時間をおこないます。
交互治療中は快適に暖まります。(交互治療は温熱３分：電位1分)
なお、設定時間が１時間の場合は、温熱治療のみで終了します。

『冬コース』：冬におすすめのモードです。春秋コースよりも交互治療中の温熱治療時間が長くなります。

温熱治療１時間 → 交互治療（※3～5時間）→ 温熱治療2時間をおこないます。
交互治療中はしっかり暖まります。(交互治療は温熱４分：電位1分)
なお、設定時間が１時間の場合は、温熱治療のみで終了します。

※設定時間により変化します。

- ベッドでご使用になる場合は、体重が強くかかる部分が他の部分に比べ、へたることがあります。使用上や性能上問題はありません。
  特に、柔らかめのベッドマットレスの上でご使用になる場合は目立つことがあります。
  固めのマットレスのご使用をおすすめします。
- ベッドでご使用の際にも、時々、風通しの良いところで陰干しすることをおすすめします。
- デザインの特性上プラグ受けが見えにくくなっておりますが、踏みつけたり強い衝撃を与えないようにご注意ください。故障の原因となります。